

「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」発表者募集要項

平成29年2月初旬にアメリカ・ヒューストンにて開催される「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」(Space Exploration Educators Conference : SEEC)へ参加し、日本の教育現場において実践されている「宇宙」を題材とした指導方法・事例について、発表*していただける方を募集いたします。

発表の際は JAXA からサポートを行い、事前の英語発表練習会なども設定しますが、当日の発表自体はすべて各自英語で実施していただきます。

※発表時間は約25分を想定して、内容には**演示実験などの実演を含んでください。**
なお、発表・演示実験は室内で行えるものとします。

1. 応募書類

応募される方は、以下の書類をご提出ください。

(1) 添付の申し込み用紙(様式1)

※様式内に書ききれない場合は、資料を添付することも可能です。

※ワークショップで発表する資料については、ワークショップ終了後、JAXAのホームページへ掲載することを想定しています。

(2) 履歴書(市販の履歴書用紙を使用)

(3) 所属校代表者からの推薦状

以下の提出は任意です。

(4) 演示実験の映像

【応募書類提出先】

※応募書類の提出は、郵送でも FAX でも可能です。

※応募書類の封筒には、赤字で「**発表者募集申請書在中**」と記載してください。

※応募書類については返却いたしませんので、予めご了承ください。

■郵送の場合

〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙教育センター内

「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」発表者募集事務局 宛

■FAXの場合

送付先 FAX 番号 : 042-759-8612

「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」発表者募集事務局 宛

【応募書類締切】

平成28年8月19日(金) 17:00必着

※締め切り日時到着後の応募書類は原則として受け付けません。ご不明点やご質問はお早めに、事務局（JAXA宇宙教育センター 電話：050-3362-4630）までご連絡ください。

2. 費用

発表者に対しては、JAXA が以下の費用を負担いたします。

- (1) 事前調整会参加にかかる費用（JAXA 規定による交通費・宿泊費）
※宿泊費は必要な場合のみ支給します。
- (2) 渡航費用（JAXA 規程による国内交通費、国際線航空券、米国現地交通費等）
- (3) 宿泊費用（遠方の場合、出国前後の国内宿泊も含む）
- (4) ワークショップ参加費

※その他発生する費用（旅券、食事代等）については、参加者ご自身に負担いただきます。航空券と宿泊先は原則として、JAXA から指定させていただきます。

現地で使用する教材、教具につきましては、原則 JAXA 負担でご用意いたします。

JAXA が負担する費用につきましては、原則ご本人にて立替払いをお願いし、後日 JAXA より口座振込とさせていただきます。

3. 選考基準

以下の点に注目し、選考させていただきます。

- (1) 演示方法や教材選び、活用方法などに独自の工夫があること。
- (2) 演示実験などで用いる材料が、米国などでも同様のものが調達可能であること。
- (3) 帰国後の活動計画が具体的かつ実施の見込みがあること。
- (4) 教育とのつながりが明確になっていること。
- (5) 演示・発表を併せて25分程度でできること。
- (6) 講演形式ではなく実技をとまなうこと。また、どちらも室内での実施が可能であること。